

令和2年度事業計画

北陸新幹線は金沢開業から5年を経て、通年利用者が在来特急時代の約3倍を維持するなど開業効果に大きな陰りが見えない一方で、年明けから急激に拡大した新型コロナウイルスの影響により、観光業界を取り巻く環境は厳しさを増し十分に先を見通せない状況となっている。こうした不透明な状況下にあっても観光連盟の責務を全うするため、今年度も県と密接に連携して観光石川の伸展をめざし、観光魅力の磨き上げと効果的な情報発信や満足度の向上に取り組むほか、北陸新幹線金沢開業5周年キャンペーンや県が復元整備を進めてきた鼠多門・鼠多門橋の完成により形成される「加賀百万石回遊ルート」を活用した誘客事業など、3年後の北陸新幹線県内全線開業を見据えた取り組みを着実に展開し、開業効果の更なる持続・拡大に邁進する。

I 組織

- 1 会 員 数 192 団体 (令和2年3月24現在)

- 2 役 員 数 (令和2年3月24日現在)

理事長 1名

副理事長 5名（うち専務理事兼務 1名）

理 事 25名

監事 2名

計 33名

- 3 職 員 数 (令和2年3月24日現在)

本 部 3 4 名

(うち I R 西日本出向 1 名、日本旅行出向 1 名、県職員兼務 27 名)

石川県金沢観光情報センター他 13名 計 47名

- #### 4 事務局組織（令和2年3月24日現在）

理事長 — 副理事長 — 事務局長 — 職員 46名

兼専務理事 (うち石川県金沢観光情報センター他13名)

- 5 会 議

監 查 5月中旬

理事会 5月25日

通常総会 6月15日

専門委員会 9月上旬

理事会 10月下旬

理事会 3月下旬

Ⅱ 実施計画

1 事業活動収入	633,543 千円
1) 経常収益	
① 特定資産運用益	160,000 千円
② 受取会費	14,254 千円
③ 事業収益	152,902 千円
④ 受取補助金	255,206 千円
⑤ 受取負担金	49,296 千円
⑥ 雑収益	1,885 千円
2 公益目的事業	567,873 千円
1) 観光振興事業【公益事業1】	217,936 千円
① 観光情報資料の作成・提供	
○ホームページ「ほっと石川旅ねっと」の運営	
○総合パンフレット「ほっと石川まるごと観光マップ」の作成（400,000 部）	
○繰り返し訪れる石川の観光ガイドブックの作成	
観光客のニーズや嗜好に応じて石川の魅力を提供するガイドブック	
・初めての観光客向け 「ちょっと石川」（55,000 部）	
・リピーター観光客向け 「もっと石川」（45,000 部）	
○電動アシスト自転車周遊マップ「くるっと石川」の作成（10,000 部）	
○「いしかわ観光旅ばすぽーと」の作成（100,000 部）	
観光施設等の利用の際に割引等の特典が受けられるガイドブック	
○観光施設等の詳細な情報を掲載した「観光の手引」の作成（2,000 部）	
○県内主要観光地の現地案内所を「i」マーク指定箇所として登録（80 箇所）	
○「公共の宿」の情報発信	
② 地域固有の魅力の発掘・磨き上げ、旅行商品化の推進	
○いしかわの観光資源商品化促進事業	
旅行商品企画マネージャーによる観光素材の磨き上げ支援と旅行会社への働きかけの強化	
○いしかわ旅行商品プロモーション会議の開催（ファンド事業）	
地元が発掘・磨き上げた観光素材を旅行会社の商品造成担当者に提案し、旅行商品化を働きかける会議やエクスカーションを実施（年2回）	
○旅行商品造成に対する支援（ファンド事業）	
いしかわ旅行商品プロモーション会議で提案された観光素材などを盛り込んで旅行商品を造成した旅行会社に対し、送客実績に応じて助成	

○個人旅行者向け旅行商品販売強化

特設サイト「VISIT 石川県」を開設し、地元が発掘・磨き上げた観光素材を活用した個人旅行者向けオプションツアー等を販売

○マスメディア向けプロモーション活動（ファンド事業）

全国放送など訴求力の高いテレビ番組等への取材助成

③ 石川県観光ブランドプロデューサー（ファンド事業）

石川県観光ブランドプロデューサー松任谷由実さんのアドバイスによる石川県の観光ブランド向上のための取り組み

④ 観光案内所の運営

○石川県金沢観光情報センターの運営

金沢駅内に設置している「石川県金沢観光情報センター」で観光案内、当日宿泊予約、県内観光地のPRイベント、伝統工芸品等の展示などを実施

○金沢中央観光案内所の運営

金沢市南町に新設される「金沢中央観光案内所」で観光案内、当日宿泊予約、伝統文化等の体験・実演コーナーの運営、手荷物預かりサービスなどを実施

○首都圏アンテナショップ観光案内カウンターの運営

首都圏アンテナショップ「いしかわ百万石物語・江戸本店」内で観光案内を実施

○名古屋観光物産案内所の運営

久屋中日ビル内に設置している「石川県名古屋観光物産案内所」で観光案内を実施

○ほっと石川なにわ館の運営支援

石川県大阪事務所内に設置している「ほっと石川なにわ館」で観光案内業務を支援

○能登の旅情報センターの運営支援

のと里山空港内に設置している「能登の旅情報センター」での観光案内業務を支援

⑤ お客様の声を活かすおもてなし向上事業

おもてなし力向上を図るため、来県されたお客様のご意見をお聞きし、良い意見・悪い意見を問わず業界全体で共有

⑥ 観光物産展を活用した情報発信（ファンド事業）

首都圏及び東北地域の百貨店において、観光物産展「いしかわ百万石物語展」を開催

⑦ 観光石川の次代を担う人材の育成

本県の観光を将来にわたり石川の活力を牽引する基幹産業として飛躍・発展させるため、次代の観光石川を担う人材を育成する「いしかわ観光創造塾」を開講

⑧ 観光振興事業総務費

○観光地域づくりの推進

5つの専門委員会の設置により観光石川の伸展に向けた意見等を集約し、県等に対し施策提案するとともに、行政や関係団体との連携強化を図る取り組みなどを実施

○おいであそばせ運動の推進

ホスピタリティ向上セミナー等の開催

○観光土産品の推奨

観光土産品の開発や品質向上を推進

○観光功労者、優良観光従事者の表彰

○石川「道の駅」利用促進

J A Fとの連携によるスマートフォンを活用したスタンプラリーの実施

○観光事業負担金

北陸三県の観光連盟等が連携した広域観光キャンペーンや県内関連団体が実施する観光振興事業に対する負担金の拠出

○旅館産業の育成

旅館産業等の育成等に取り組む団体などに対する助成

○保証資金制度の運営

2) 観光キャンペーン事業【公益事業2】

314,437 千円

(1) ほっと石川キャンペーン事業

① 東日本（首都圏・東北など）からの誘客促進

○北陸新幹線金沢開業5周年キャンペーン事業の実施

主要駅でのPRキャラバンや観光イベントの実施など、JR主催の「北陸新幹線開業5周年キャンペーン」に合わせた波動的な誘客プロモーションの実施

○大手私鉄グループ（東急・東武・東京メトロ）と連携した誘客キャンペーン

グループ旅行会社での旅行商品販促キャンペーンの実施や車内モニターでのPR映像の放映

○若年層の女性をターゲットとした誘客の強化

女性向け情報誌やWEBサイトを活用したPRの実施

○シニア層をターゲットとした誘客の強化

シニア向け会員誌と連携したアクティブシニア向け観光素材の発掘と情報発信

○東京ドームで開催される「ふるさと祭り東京」への出展

○善光寺御開帳にあわせた長野県との連携による観光PRの実施

○JR東日本グループ等との連携

旅行会社（びゅうトラベルサービス）による東北発の旅行商品販促キャンペーン、バス・地下鉄など交通広告を利用した情報発信

○日本郵便（株）と連携した東北地方の郵便局での情報発信

○石川の観光情報を掲載したタブロイド誌を発行し、首都圏や東北、長野県で配布

② 西日本（関西圏・中京圏）からの誘客促進

○北陸新幹線金沢開業5周年キャンペーン事業の実施

主要駅でのPRキャラバンや観光イベントの実施など、JR主催の「北陸新幹線開業5周年キャンペーン」に合わせた波状的な誘客プロモーションの実施

○大手私鉄（阪急阪神・名鉄・京阪・近鉄等）との連携

電車内・駅構内ポスター掲出等による情報発信及びグループ旅行会社による旅行商品販促キャンペーン等の実施

○JR西日本グループとの連携

グループ旅行会社（日本旅行）による旅行商品販促キャンペーンの実施

○NEXCO中日本との連携

宿泊商品券付きドライブプランの拡充及びNEXCO中日本のホームページを活用した情報発信の強化

○JAF（日本自動車連盟）とのタイアップ

会員ホームページでの情報発信や会員向けイベント・会員誌を活用したPRの実施

③ 「いしかわ観光コンシェルジュ」による旅行商品販売強化

いしかわ観光コンシェルジュ（本県観光に精通した店舗販売員）の配置エリア及び店舗数を拡大し、本県旅行商品の販売体制を強化

④ インターネット広告を活用した戦略的プロモーション

大手検索サイトやSNSを活用した誘客プロモーションの実施

⑤ MICE等団体誘致

各種団体が行なう会議・研修・団体旅行等の誘致

(2) ようこそ加賀百万石の旅

① JRタイアップ北陸三県共同による広域キャンペーン

○JRと北陸三県連携による通年誘客キャンペーンの展開

- ・「日本の美は、北陸にあり。」キャンペーン（4月～11月）
- ・「Japanese Beauty Hokuriku」キャンペーン（12月～3月）

② 加賀・能登・金沢の観光魅力アップ事業（ファンド事業）

地域ならではの魅力の磨き上げや誘客イベントの開催

○加賀地域

“加賀の國”プロモーション、食と伝統工芸をテーマとしたモニターツアーの実施やクーポン付きガイドブックの発行など

○能登地域

「能登ふるさと博」及びかほくエリアでのイベントの開催、食と自然をテーマとしたモニターツアーやスタンプラリーの実施など

○金沢地域

金沢城公園でのロック音楽によるレコードコンサートなど多彩な音楽イベントの開催や冬の旅キャンペーンの展開など

○県内全域

石川県観光ブランドプロデューサー松任谷由実さん提案の県内観光スポットを周遊する特別企画の実施

③ 「加賀百万石回遊ルート」を活用した魅力の発信と創出

金沢市内中心部に形成される「加賀百万石回遊ルート」の魅力を高めるため、ルート周辺の観光・文化施設共通パスポートの運営やスタンプラリーの開催及び金沢城公園や兼六園での伝統芸能の実演などを実施

④ 観光石川魅力アップ事業

○ウェルカムいしかわの推進

県民総ぐるみで取り組む「おもてなし」の実践に向け、観光事業者・一般県民を対象とした「おもてなし講座」を開催

○加賀百万石ウォークの実施

観光ボランティアガイドの案内で県内各地の観光地を歩いて巡るツアーの実施

⑤ 教育旅行の誘致推進

修学旅行の誘致強化に向け、修学旅行誘致戦略マネージャーを中心に、三大都市圏の学校・旅行会社への訪問や関係者向けの現地視察会等を実施

3) 海外誘客促進事業【公益事業3】

35,500 千円

① 海外M I C Eの誘致促進（ファンド事業）

ミーティングプランナーを対象とした視察の受入、国内ランドオペレーターと連携した誘致促進など

② 富裕層の誘客（ファンド事業）

京都市など5自治体と共同での富裕層向け旅行商品の造成・販売支援、ルレ・エ・シャトーと連携した県内観光事業者向け研修会の実施など

③ メディアと連携した魅力発信（ファンド事業）

海外メディア等の県内視察に対する滞在費等の一部を助成

④ 情報発信事業

○多言語パンフレットの印刷

言語：英語、中国語、韓国語、フランス語、ドイツ語、タイ語、インドネシア語
スペイン語

○メールマガジン配信やSNSによる情報発信

⑤ 外国人向け通訳・翻訳サービス事業

外国人旅行者の受入環境充実に向けて、観光関連事業者（宿泊、飲食、観光施設等）
が利用できる多言語電話通訳サービス及び簡易翻訳サービスをトライアルで実施
言語：英語、中国語、韓国語ほか

3 収益事業 1,282 千円

石川県金沢観光情報センター及び金沢中央観光案内所における各種サービスの実施

当日宿泊予約、宿泊先への手荷物配送サービス、金沢周遊フリー乗車券、食事クーポンの販売など

4 法人会計 26,042 千円

連盟運営費に係る人件費、事務費等